

石破氏 自民総裁

決選 高市氏を逆転

来月1日首相指名

自民党総裁選は27日、党本部で投票開票され、石破茂元幹事長(67)が第28代総裁に選出された。1回目の投票で過半数に達した候補者はなく、上位2人による決選投票の結果、石破氏が高市早苗経済安全保障担当相(63)を破った。10月1日召集の臨時国会で、岸田文雄首相の後継となる第102代首相に指名される。早期の衆院解散・総選挙を取り沙汰されており、石破氏の判断に注目が集まる。

任期は2027年9月までを発足させる。

での3年間。石破氏は党役員人事に着手し、新執行部

裏金事件に端を発する派閥解消の流れを受け、過去最多9人の争いとなった。石破、高市両氏のほか、小林鷹之前経済安保相(49)、林芳正官房長官(63)、小泉進次郎元環境相(43)、上川陽子外相(71)、加藤勝信元官房長官(68)、河野太郎デジタル相(61)、茂木敏充幹事長(68)が立候補した。

衆院選を巡り、与党内には、首相の所信表明演説と衆参両院の代表質問の直後に解散すべきだとの声が根強い。10月27日や11月10日投票開票の見方がある。石破氏は「なるべく早期に信を問うのは当然だ」と述べていた。5度目の挑戦で「最後の戦い」と位置付けていた。



自民党の新総裁に選出された石破茂氏＝27日午後3時23分、東京・永田町の党本部

自民党総裁選結果

1回目	得票数
1 高市 早苗	181
2 石破 茂	154
3 小泉進次郎	136
4 林 芳正	65
5 小林 鷹之	60
6 茂木 敏充	47
7 上川 陽子	40
8 河野 太郎	30
9 加藤 勝信	22
計	735

※敬称略

決選投票	得票数
石破 茂	215
高市 早苗	194
計	409

石破 茂氏(いしば・しげる)慶大卒。銀行員を経て86年に衆院初当選。93年に自民を離党し97年に復党した。防衛相、農相、党政調会長、幹事長、地方創生担当相を歴任。安全保障と地域活性化がライフワーク。67歳。鳥取1区、当選12回。